

(参考) 本様式内の記載事項を「機器・データ等利用申請フォーム」にご入力いただきます。
本様式を提出用に作成していただく必要はありません。

様式 F-1

共同利用（施設・実験装置・観測機器）申請書

年 月 日

東京大学地震研究所長 殿

〔代表者〕 氏 名
職 名
所属機関・部局名

住 所 〒

電 話
E-mail

下記のとおり、施設・実験装置・観測機器の利用について申請します。

記

研究課題名	
共同利用コード・機器名称	
台数 (複数機器の組合せの場合は セット数)	
利用期間 (年度を越えて利用する場合は 再申請すること)	[新規 / 継続] / / ～ / /
研究目的および共同利用内容 (使用場所・用途・利用形態等)	
研究課題参加者 (学生を含め、当該施設・機器等を利用する予定の者を列挙すること)	氏名（所属機関名・部局名・職名）
指導教員 (大学院生が代表者として申請する場合のみ記載すること)	氏名（所属機関名・部局名・職名）
地震研究所担当教員名 (その他事前連絡済みの教員名含む)	
備考 (前回の申請に続けて、同じ機器を継続して利用したい場合は、その旨も併せて記載すること)	

以下の注意事項を確認し、同意のうえチェックを入れてください。☑

本施設・実験装置等を利用し、実施された研究に関する論文等を発表される場合は、謝辞に「東京大学地震研究所共同利用により支援を受けた」旨記載してください。また、その別刷（PDF、配布元 URL 情報でも可）等は、本研究所研究支援チーム（共同利用担当）（k-kyodoriyo@eri.u-tokyo.ac.jp）に提出してください。

謝辞記載例：共同利用コード 202X-X-XX を使用した場合

【和文】本研究は東京大学地震研究所共同利用(2026-FX-XX)の支援を受けました。

【英文】 This study was supported by ERI JURP 2026-FX-XX at Earthquake Research
Institute, the University of Tokyo.